

# 2023活動報告

特定非営利活動法人  
地域子育てネットすくさぽ



学びの根っこ

みんなで育てる

## 代表あいさつ

特定非営利活動法人  
地域子育てネットすくさぼ 大澤 浩介

令和5年5月、新型コロナが5類感染症に分類され、私たちは少しずつ日常を取り戻しつつあります。ですが、世界に目を向けてみると、長引くロシアのウクライナ侵略やイスラエルとハマスの軍事衝突で多くの民間人の犠牲者が出ている悲しい状況があります。今一度、「日本人としてどうあるべきか」を見つめ直し、自分たちが何をすべきかを真剣に考えて行きたいものです。

地域子育てネットすくさぼは令和5年、帯広市教育委員会の不登校支援事業である「ひろびろチョイス」への参画をさせて頂きました。様々な人たちに支えられながら、これまで培ってきたオンラインを使った学習支援を、地域の子供達に拡げる事が出来てきています。また、昨年立ち上げた「十勝子どもの居場所・学びネットワーク協議会 輪〜む」の参画団体は15に増え、十勝管内の子どもの居場所づくりの機運が高まってきたのは、私たちにとっても嬉しい事でした。

今後は、安心できる居場所づくりから更に一歩踏み出し、「活き活きと学べる環境づくり」へと歩みを進めることが、私たち地域の大人から未来を担う子ども達への贈り物になると考えています。

次年度も、応援してくださる皆さんとともに、子ども達の学びを拡げる活動を明るく、楽しく進めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



## 地域子育てネットすくさぼのあゆみ

- 2014年 ○ 柏っ子教室として学習支援活動をスタート※学習に困り感のある子を中心に学習機会をつくる
- 2017年 ○ 高校生が小学生に学習指導するスタイルに変更
- 2020年 ○ オンライン指導・地域交流事業スタート※地域子育てネットすくさぼに名称を変更
- 2021年 ○ 特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぼとして活動を開始
- 2023年 ○ 帯広市教育委員会の事業"ひろびろチョイス"に参画

私たちはこれまで勉強が苦手な子へ、学習面からサポートする活動をしてきました。そして、学習面はもちろんのこと不登校や発達障害など、子ども達が直面する様々な困りごとと向き合ってきました。子ども達を取り巻く問題は一人で解決できるものではありません。地域の力を持ち寄って「みんなで」解決していきたい。そんな思いを強くし、私たちは「地域子育てネットすくさぼ」を法人化しました。

## VISION

目指す社会

### 子どもの学びを囲む、多世代交流がある地域社会

近年、日本では少子化に歯止めがかからない状況になっています。民間試算によると2023年の日本人の出生数は70万人台前半と8年連続で過去最少を更新する見通しです。近い将来、今ある地域の形は維持できなくなる事は間違いありません。すくさぼの活動は、下は小学生から上は70歳前後の方も参加してくれています。私たちの思い描く地域社会の未来は、子ども達を真ん中に置いた、様々な人達が集える温かい地域社会です。

## MISSION

すくさぼがなすべきこと

### すべての子ども達に学びの機会を拡げます

同じ日本に暮らしている子たちでも、学びの機会は人によって全く異なります。経済的事情や不登校により学びの機会を制限されているケースはもちろん、住んでいる地域で社会的資源に差があり学びの機会が少なくなることもあります。すくさぼでは地域の方の協力を頂きながら無料で参加できる「対面学習」の場づくりや、「すくさぼオンライン」で不登校の子達が、学校の空き教室や近隣の公共施設（場合によっては自宅）でも学べる環境を拡げています。

### ロゴに込めた想い

ここで育った子どもたちが将来、誰かを照らす太陽のような存在になってくれる希望を込めました。植物のような形は発芽と成長を表しています。文字の茶色は人が育つ大地をイメージした色。日本の食料基地であり、おいしい作物を育む十勝の肥沃な大地にもその様子を重ねています。英語のルビの両脇には知識をイメージした本を配置し、学びへのサポートを表現しています。

一般社団法人NORTH Re DESIGN 代表理事 福島 智大



フリースクールや、不登校・中退歴のある高校生らを通信制高校でサポートしている北見市在住の理事の松原です。

「学びの根っこをみんなで育てる」この理念の実現のために、代表やスタッフだけでなく高校生らの学習ボランティアの皆様の尽力が大きな力となっています。子どもたちが「わかる」喜びを、一緒に過ごし共感してくれるそのつながりがこれからの社会に大切だと感じます。またサポーターとして、寄付をしてくださった方の存在もありがたく、地域の皆様の力が、この活動を支えています。これからも「地域子育てネットすくさぼ」をよろしく願いいたします。

## MESSAGE



### 寄付で応援

学習支援を無料で提供するためには、多くのお金がかかります。1年でも長く継続出来るように皆さんに支えて頂けるとありがたいです。みなさんのご寄付は下記のようなものに使わせて頂きます。

- ・学習支援会場代
- ・オンライン通信費
- ・生徒やボランティアさんの保険代
- ・生徒/ボランティア募集広告（3万枚ほど印刷）
- ・プリント印刷代 ・教科書/問題集代
- ・イベント開催費用 など

### ボランティアに参加

地域子育てネットすくさぼの活動はたくさんのボランティアの方の参加で成り立っています。

- ・学習支援（先生/サポートスタッフ）
- ・すくサポートスタッフ（居場所）
- ・地域先生（体験の先生）



すくさぼへの寄付はこちら



ボランティアの申し込みはこちら

特定非営利活動法人

地域子育てネットすくさぼ

〒080-0811 北海道帯広市東11条南9丁目1番地 市民活動プラザ六中3F

TEL 050-8884-1098 FAX 050-8884-1099

銀行

北洋銀行 帯広中央支店 普通 4705389  
特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぼ  
代表理事 大澤浩介

# 「みんなの居場所ひので」はこんなところです！

ひのでは 5つの場所を  
目指しています！



1. どんな子どもでも集える場所
2. 認めてもらえる場所
3. やりたいことがある場所
4. 少し勇気を出してみる場所
5. 出会いのある場所

みんなの居場所ひのでは放課後等デイサービスの事業所として、令和4年7月に開所しました。小4～中3の子達対象の「ちょっと大人の放課後デイ」として、少しずつですが地域のみなさまに知って頂けるようになりました。主に中学卒業後の進路選択の際に、サポートをする事を目的とした活動をしています。「学習支援（学習の土台づくり）」「社会とつながるイベント」を柱に成長を実感できる環境づくりをしています。

## スタッフ紹介



主任  
吉田 亜優

ついこの間ひので一年を祝ったと思ったら、もうさらに半年が過ぎようとしています。子ども達と共に色々な経験を積み、少しずつ成長出来てきたのではないかと思います。これからも楽しく健康に過ごして行きたいです！



パートリーダー  
寺谷 則子

子ども達の小さな一歩や笑顔に大きなパワーをもらう毎日です。みんなの居場所ひのが今よりもっと居心地のよいところになるように頑張ります。



児童指導員  
田中 文栄

子ども達が嬉しい時、悲しい時、寂しい時「ひので」の温かいひだまりで、のんびりその話に耳を傾け、一緒に笑って怒って悲しむ…。昔「学校帰りに寄り道して会いに行ったおばあちゃん」の様な存在になりたいと願っています。

# ひのでイベント～ひので食堂 (令和5年12月26日実施)



12/26(火)開催しました!  
調理の活動が好きな子ども達と  
企画してみましたよ。



普段は「自分たちが食べる分」だと思って、ちょっとおふざけしながら作る時にも正直あります。でも、「お客様にお出しする」となると話は別です。プレオープンでちゃんと練習もしました。当日は50人分の豚汁を必死に調理した女子2名。普段は自分の興味のあること以外は、めったに動かない子が見事な接客をしていました。ひのでは対象年齢が小4からとすこし高めです。これは、社会に出ることを想定して、可能な限り「地域に開いた活動」をしているひのでの想いに沿ったイベントなのです。イベントを訪れた、ある学校の支援担当の先生がえらく感動してくれたのが印象的でした。



対象 小学4年生～中学3年生  
(発達に悩みのある子、学校へ行っていない子など)

曜日 毎週火曜日～土曜日※詳細はすくさぽHPをご確認ください

時間帯 AM 10:15～12:15  
PM 14:30～17:30  
※土曜AM、木曜PMは小1～小3受け入れ可

費用 ・受給者証をお持ちの方  
自治体の定める通りです(＋暖房費など)  
※自己負担上限6000円/月  
※受給者証の上限が37,200円の方は別

活動内容 自由タイムと集中タイムに分けて、  
メリハリをつけて活動しています。  
(お気に入りのサークルがあれば一緒にどうぞ!)  
すくさぽ学習支援にも参加できます。  
(詳細はHPで確認ください)

特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぽ

みんなの居場所ひので

TEL 050-8884-1098 FAX 050-8884-1099

<https://sukusapo.site>

MAIL [sukusapo2020@gmail.com](mailto:sukusapo2020@gmail.com)

〒080-0808 帯広市東8条南5丁目15番地八番館1-西号室

営業時間 9:00～18:00 定休日 日曜、月曜、年末年始、GW、お盆



詳細は  
こちらから



## 「輪～む」って？

私たちは様々な原因で居場所や学びの機会を失っている子達に「こんな場所もあるよ！」と伝えたい。子ども達の事で思い悩んでいる保護者の方に「お話聞かよ」と優しく迎えてくれる場所がある事を伝えたい。そう願い発足させたのが「輪～む」です。私たちは子供の居場所や学びの場、相談先を可能な限り「見える化」するために参画団体の月間の活動を集約し、周知する活動をしています。この情報を必要な人に届けたいと考えています。この輪～むの取り組みが、十勝の子ども達に居場所・学びを拓けるものになる事を願っています。

©「輪～む」のロゴは、一般財団法人 NORTH Re DESIGN 福島智大さんに作っていただきました。



[輪～む 執行部]

代表 佐々木 祥子

(心のサロンSmiley 代表)

執行役員 小川 洋輝

(一般社団法人 青鳥舎 代表理事)

執行役員 福島 智大

(一般社団法人 NORTH Re DESIGN 代表)

執行役員 大澤 浩介

(特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぽ 代表理事)

団体名	TEL	メール	担当
おしゃべりサロンSmiley	090-1385-7640	cocoronosaronsmiley@gmail.com	佐々木
はるにれの会	090-5223-0125	harunirenokai@yahoo.co.jp	川尻
星槎国際高校えみな	0155-22-3830	obihiro@seisa.ed.jp	高橋
みんなの居場所ひので	050-8884-1098	sukusapo2020@gmail.com	大澤
とかちにじいろ		tokachi.nijiiro@gmail.com	澤柳
親の会そよそよ	090-7050-8020	tomomi-sei-nao.t@ezweb.ne.jp	竹内
ホッとルーム	090-3399-7779	hottoroom.hottojr@gmail.com	小林
とかちflow	080-9000-1303	flowtm20195@gmail.com	阿部
自由学舎クラムボン	090-5077-2724		清野
ぶれいおん・とかち	0155-36-0560	info@play-on-tokachi.net	嶋野
ナチュラルファームスクール			澤山

[参画団体]

NPO法人地域子育てネットすくさぽ、心のサロンSmiley、はるにれの会、ホッとルーム、自由学舎クラムボン、とかちflow、みんなで食べようおうちごはん、教育支援センターゆうゆう、みんなの居場所ひので、親の会そよそよ、とかちにじいろ、星槎国際高校えみな、認定NPO法人子どもと文化の広場ぶれいおん・とかち、一般社団法人 NORTH Re DESIGN、ナチュラルファームスクール

お問い合わせ : 心のサロンSmiley TEL 090-1385-7640 (代表: 佐々木)

: 地域子育てネットすくさぽ TEL 050-8884-1098 (担当: 大澤)

わたしたちの取り組み

## 対面学習支援

令和5年の学習支援は、管内市町村の教育委員会や道教委の協力を頂き、帯広市と音更町で全小中学校・管内の全高等学校へ案内配布させて頂きました。結果、小中学生の登録数が45名・高校生が36名（過去最多）の登録となり、9月くらいにはマンツーマンに近い状態で学習支援が実施できています。

マンツーマンの状態を作れたことで、手持ち無沙汰になる子が減り、高校生と小中学生のコミュニケーションが増え、近年の中では一番良い環境となりました。



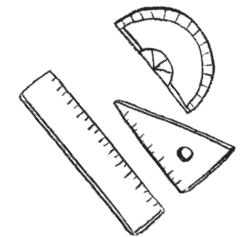
～高校生ミニ授業の風景～



牛にも色々な種類があるんです。

そして、高校生にとっては勉強を教える経験とともに、2年目となった「高校生ミニ授業」では「数字で遊ぼう!」「酪農って何だろう?」など、高校生の個性を活かしたテーマでミニ授業を行ってもらい、とても良い経験の場となっています。

教員志望の子も多かった年ですが、他には法律家を志している子や酪農家になりたい子など、様々な子が集まってくれたのも特徴的でした。



わたしたちの取り組み

## すくさぽオンライン

コロナ禍をきっかけに、不登校の生徒の数は全国で一気に増加し、令和5年度の統計では30万人に迫る勢いとなっています。この全ての子達が「学びの機会」を失ったら、どれだけ日本の損失になるのか計り知れません。私たちは対面の学習支援の場に来ることが難しい子達（学校の別室にいる子・公共の施設までなら来られる子など）を対象に、昨年からすくさぽオンラインで学習の機会の提供を開始しました。行渋りがあって登校が不安定な子がすくさぽオンラインを楽しみにしてくれているケースも見ることが出来ました。

今年度は北海道清水町や士幌町の子に利用してもらえたのですが、この広範囲をカバー出来ることもオンライン学習の魅力だと思います。来年度は北海道各地から講師を集めるとともに、より多くの町村で利用してもらえると嬉しいです。



### 先生紹介

#### 山口 真央

オンラインでもできること、オンラインだからこそできることを子どもたちと模索しながら活動しています。今後も実際に距離はあっても、一人ひとりのペースを大切に、心の距離を縮めながら、楽しく学べる場と一緒に作って行きたいです。



フリースクールで8年間勤務し、不登校支援や学習支援に従事。  
・児童デイサービスに勤務経験あり  
・NPO法人 地域子育てネット  
すくさぽで学習支援事業に参加。  
・北海道上士幌町  
○精神保健福祉士

#### 保坂 晴子

対面とオンラインの違いに戸惑いを感じつつも、オンライン慣れしている子ども達にいろいろ教わりつつ活動してきました。少しでも地域にお力になれば嬉しいです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



・不登校支援経験あり  
・放課後等デイサービス・みんなの居場所ひので勤務中  
○臨床心理士

わたしたちの取り組み

# ひろびろチョイス

令和5年から、帯広市で始まった新たな不登校支援の取り組み「ひろびろチョイス」。生徒はオンライン上で登校し、先生や他の生徒と交流したり、自分で学習したりもします。私たち「すくさぼ」もこの取り組みに参加させてもらう事になりました（月曜日の「個別オンライン学習支援：すくさぼチョイス」）。最初は緊張気味の子も、慣れてくると毎週予約を入れて受講してくれるケースもあります。チョイスではオンラインのみではなく、リアルでの交流も出来ます。12月にはすくさぼが活動している「市民活動プラザ六中」にて、クリスマス会も行われました。次年度はメンター制度（個別面談）なども取り入れて運営していくそうなので、どんどん貢献していきたいと考えています。



コンセプトは3つのC

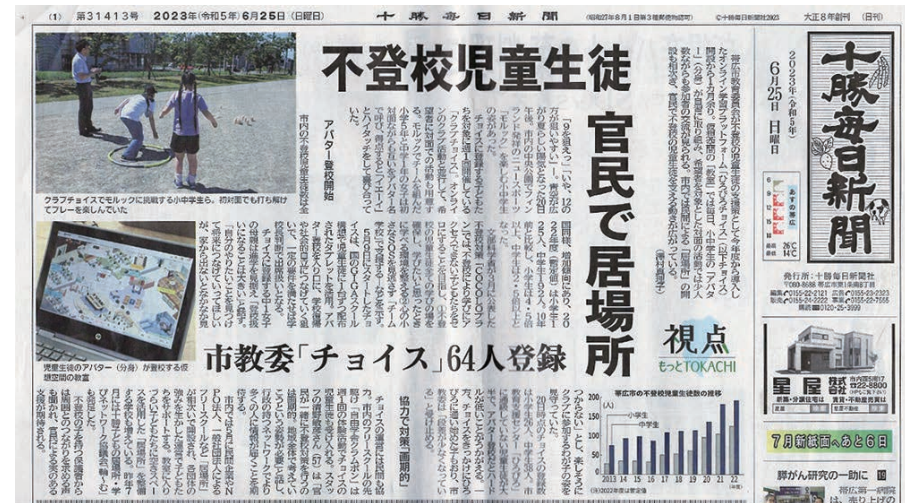
C choice ~ 選べる ~

C onnect ~ つながる ~

C heer ~ 応援する ~

自分で学びを選び、  
人とつながる、未来につながる  
そんなワクワクする場を地域の大人で応援する

～ひろびろチョイスの空間～



わたしたちの取り組み

# 地域交流イベント 収穫祭

令和5年10月7日(土) すすきぼ収穫祭、テイクアウトカレー販売を実施しました！3年目となるこの企画ですが、今年も大成功でした。地域の農家さんからお野菜を譲っていただいたり、安く提供していただいたりしながら充実した内容で開催することができました。



## 目的

- 子供達の自主性と協調性を楽しみながら育てる
- 地域のイベントを開催することで様々な年代の方々と接する機会を得る
- 運営＝ビジネスの縮小版として将来の就業イメージを経済活動にチャレンジしながら社会貢献の精神を学ぶ

9:00

## 集合

カレーの下準備を開始。野菜を切ったり、肉を切ったり。大人ボランティアさんのアドバイスももらって進めていきます。



10:00

## 調理・販売準備

会場設営もしっかり手伝います。野菜つかみどりコーナーは今年も大盛況！ジャガイモは今年も200kg以上も提供していただきました。



11:00

## 販売開始

いらっしゃいませ！普段は使わない言葉を元気よく。お釣りは間違えないようにしないとね。お客さんも一緒にお釣りの計算をしてくれます。



13:00

## 後片付け・売上計算

硬貨ごとに仕分けて枚数を確認。



チェック表と合わせて...  
よし、バッチリ！

# 感謝式

プラザ六中にて

1年間すくさぼに通った子供たちの修了と、サポートしてくださったボランティアメンバーへの感謝を込めた感謝式を3月9日にプラザ六中にて行いました。1年間一緒に過ごしてくれたすくさぼの仲間たち。参加してくれてありがとう！



## 修了証・感謝状とともに...

修了証・感謝状贈呈は抽選くじ付き！  
アタリがなかなか出ず、余ったくじは急遽じゃんけん大会&景品当てクイズに！



アタリが出てガッツポーズ！



## 大澤代表よりメッセージ

この時期になると、毎年「たくさんの方が来てくれるから成り立つ活動」だと実感します。今年もたくさんボランティアさんと、笑顔で通ってくれたみなさんに「ありがとう」を伝えます。先日卒業生が遊びに来てくれました。卒業しても思い出してくれる場所としてあったことが嬉しかったです。これからもみなさんにとっても心の拠り所になる場所でありたいと思います。

## 修了証書・感謝状授与

1年間通った子供たち一人ひとりに、大澤代表より修了証を、ボランティアのみなさんには感謝状を手渡しました。それぞれの代表よりひとこといただきました。



小学生代表  
川井 飛香さん

勉強以外の貴重な経験がたくさんできて、毎回とても楽しく過ごせました。中学生になっても通いたいと思います。



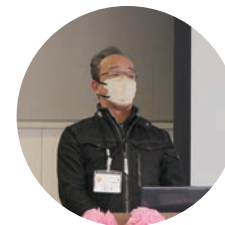
中学生代表  
川内 結笑さん

今年は高校生の授業が印象的で楽しかったです。小学生の子たちも元気で、パワーをもらえました！



高校生代表  
大沼 和さん

長期のボランティアははじめてでしたが、小中学生のみんなが積極的に話しかけてくれて毎回1時間半が短く感じました。



ボランティア代表  
菊川 敬さん

今年はとても出席率が良く、自分もみなさんから元気をもらう目的で通っていました。素晴らしい時間を共有できてよかったです。

ありがとうボードに寄せ書きしました



わたしたちの取り組み

# 社長の本だな

番外編

お天気にも恵まれた11月19日、約30名でバスに乗り込み向かった先は北広島。まずはエスコンフィールドHOKKAIDOで見学&昼食。各々で自由行動を楽しみました。

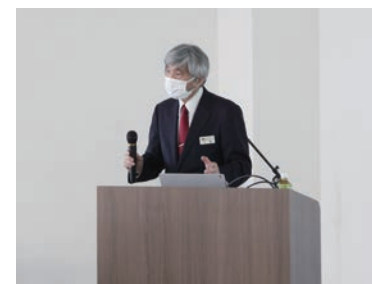


自由行動の後は「株式会社クレタ」の北広島店へ移動。「株式会社クレタ」は軽自動車の販売を行っている会社です。エコで低コストな軽自動車の販売を通じ、子どもたちが夢や目標にチャレンジできる環境を創り元気な北海道をつくることを目指しています。



お勧め本『逆境リーダーの挑戦』 著：鈴木直道

「本のなかに、『こんなことなら、自分は生まれてこなければよかった』というフレーズがある。経済的にも人間関係も大変な状況にあった鈴木知事。でも成功者はみんな大変な思いをしながら、それをバネにして頑張っているはず。大変だなと思っている時ほど、成長の糧になっている。必要のない経験は、神様はあまりさせないのではないか。もううまく行っていないと感じている人は、成長の前兆かもしれない」と、自身の経験も交えながらお話をしてくださいました。



株式会社クレタ 代表取締役 石電一昭 氏

## 参加者の感想



二宮 海斗さん(共栄中学校1年)

活躍している社長は海外に行って経験を積んでいるということを知って、自分も将来仕事をする時には、広い視野を持って仕事ができるようになりたいと思いました。ファイターズファンなので、エスコンフィールドにも行って楽しかったです。



青木 菜桜さん(幕別清陵高校1年)

自分自身はまだ進路が決まっていなくても、自分について考える機会がもらえました。悩んだ時も、それがバネになって成功につながるという点が印象に残っています。自分も今悩んでいる部分もありますが、もう少し頑張ってみようと思いました。



土井 咲良さん(帯広大谷高校2年)

自動車の話をするのかと思っていたら、人と人とのつながりの大切さや、チャンスに気付く生き方についてお話をくださったことが印象的でした。迷ったら人に頼ってもいいのだということ学びました。



山本 義貴さん(鹿追高校2年)

「人の成長を大切にする」という姿勢が、販売する時にも一方的な思いの押し付けにならないように現れていました。社長の想いがお店や現場の社員に行き届いていることに感動しました。



## 「社長の本だな」とは

中高生みなさんに「社会貢献の精神」を学んでもらうこの企画。十勝の経営者の皆様にご協力をいただき、毎回とても勉強になるお話が聞けています。この企画で学んだ子たちが、将来、十勝に貢献してくれる事を祈っています。

第1弾 池田建設工業株式会社

第2弾 ソーゴ印刷株式会社 (クナウパブリッシング)

第3弾 株式会社ホーム創建

第4弾 相互電業株式会社

第5弾 株式会社千葉建設

第6弾 三洋興熱株式会社

第7弾 株式会社ぎゃくし

第8弾 株式会社ネクストワン

## message

# 応援してくださっているみなさま

地域子育てネットすくさぼの運営は、企業や行政をはじめとした様々なみなさまのご寄付（会費）や関わりによって支えられています。また、学習支援や地域イベントはたくさんの地域のボランティアさん、高校生のみなさんに支えられて進めてくることが出来ました。会員やボランティアは、子ども達がいかなる状況でも学ぶ事ができる環境づくりをともに進める仲間です。



株式会社クレタ  
代表取締役 石亀 一昭

当社は「軽自動車を通して北海道を元気に」という経営理念の下、北海道の教育と環境への貢献を目指しております。縁あって「すくさぼ」さんの活動を知り、心強い同志を見つけた気持ちです。子どもたちがより良い環境で好奇心を育て、学ぶことで北海道の明るい未来を切り開くことができます。今後の活動に期待すると同時に、一緒に北海道を盛り上げていきたいです。



株式会社クナウブリッシング  
代表取締役 高原 淳

「社長の本だな」の取り組みに期待しています。人生において大切なのは人との出会い。その次は「本との出会い」でしょう。経営者の人生論と一冊の本。中高生にとって得がたい経験と言えるのではないのでしょうか。



イナガミ薬局  
薬局長 兼 管理薬剤師 内藤 聡

すくさぼさんは不登校の子どもたちに希望と笑顔を届けています。その為に十勝管内のコミュニティを広げており、活気と連帯の象徴のように見えています。未来へ向けて共に歩む喜びを感じながら成長し、子どもたちにとって安心できるすくさぼさんの、居場所づくりをこれからも応援しています。



株式会社ホーム創建  
代表取締役 三品 弘一

私たちは「故郷創生、十勝を盛り上げる」工務店こそ地域再生の主役を目指す！を合言葉に事業を進めてまいります。子供たちの無限の可能性を引き出すためには、良い習慣、良い環境づくりに尽きると信じています。大澤代表の志に感銘し、私たちも力を合わせ、地元の未来を創造していきます。



心のサロンSmiley  
十勝子どもの居場所・学びネットワーク協議会 輪～む  
代表 佐々木 祥子

すくさぼさんの活動、いつも興味深く拝見しています。なかでも、学習支援事業で、小学生が高校生に勉強を教えてもらえること。高校生のお兄さんお姉さんがいることで近い未来をイメージしやすく、悩みなど相談したり、学びだけでなく心の成長にも良い影響があるのだらうと思っています。



# message



すくさぼの活動には、多くのボランティアさんたちの力が欠かせません。  
学習支援をはじめ、子供たちを見守り支えてくれるサポートメンバーからのメッセージです。



すくさぼの  
理事をしています！

脇 真治さん

すくさぼの各種イベントに参加した日の帰り道、いつも心がほっこり温かくなっています。大澤代表をはじめ、皆さんが作り出している空気全体が温かいからです。多くの方々に、このほっこり感を味わってほしいと思っています！



緑陽高校  
生徒会長です！

大沼 和さん

子どもと話すからこそわかる価値観や、小さなことでも「わかった！」と言ってくれた時の嬉しさなど、このボランティアならではの学びがあり、教員志望の自分としてはますます教員になりたい、という気持ちが強くなるボランティアでした！



夫婦で参加  
しています！

米野 和裕さん

最近はいろいろなことが起きています。人には人との関わりの中から役に立つことがあるのではないかと思います。活動を通して自分の中でも今までと違った刺激を受けています。子供たちが少しでも成長していけたらうれしいと思ってお手伝いさせていただいています。



高校生  
ボランティアの  
卒業生です！

柳澤 花奈さん

地域先生として、子ども達にただ勉強を教える難しさよりも、理解しているか、していないかを見極め、気づき、それぞれの分からないを引き出すことの難しさがありました。ですが、その難しさ以上に子ども達と一緒に成長出来る場です。社会人になった今も、高校生の頃と変わらず温かく迎えてくれるすくさぼの皆さんが大好きです。



バスツアーも  
楽しかったです！

沼田 優花さん

すくさぼは初めての長期ボランティアでした。もっと様々な人と交流したいと思い参加するうちに、子供たちとの時間が私にとって何よりの癒しとなりました。ボランティアの皆さんにも沢山助けていただき、自分に自信ができました。今後もこのすくさぼ学習支援が多くの人の支えとなることを願っています。本当にありがとうございました。



毎回、参加するのが  
楽しみでした！

倉持 萌心さん

この1年振り返ってみれば、個性溢れる子どもたちと過ごせ、充実した時間を過ごせました！はじめは子どもが好きで関われる環境を求めて参加しましたが、すくさぼが温かい場所で、子どもたちやボランティアの方々と関わるなかで優しさや笑顔をいただきました。すくさぼに参加し貴重な経験ができたことに感謝しています。すくさぼが多くの人の居場所になることを願っています。



## 理念

—

# 学びの根っこをみんなで育てる

- 全ての子が学べる環境を創ります。
- 全ての子が安心できる環境を創ります。
- 地域資源を活かし多様な学びの機会を創ります。

私たちはこれらを柱に、子どもの学びを中心にした  
コミュニティづくりを進めてまいります。



—  
詳細は  
こちらから  
—

